

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会名	<input type="checkbox"/> 単子 <input checked="" type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) __ 佐布里校区子ども会
事業名	佐布里校区ドッチビーレク		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input checked="" type="checkbox"/> 区スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	ドッチビーのやり方を学びながら、異年齢でチームを組むことで楽しく交流を行うことを目的とした。 校区役員、単子世話人だけでなく、地域スポーツ委員、ドッチビークラブの協力をお願いし、子ども達へのドッチビー指導、審判、対戦相手を担ってもらった。 14時～16時30分を第一部(1～3年生)、18時30分～20時を第二部(4～6年生)とした。		
日 時	令和6年6月9日(日) 時間 14時00分～20時00分(二部生)	場 所	佐布里小学校体育館
予 算	10,000円	参加人数	子ども73名 大人(協力団体)14名 スタッフ役員21名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	高学年になると土日に習い事がある子が多く、子ども会行事への参加が少なくなることから、14時～16時30分を1～3年生、18時30分～20時を4～6年生とする二部制での開催としたため、多くの子ども達の参加があった。 スポーツ委員、ドッチビークラブの協力を得たことから、準備、試合運営、指導、見守りの人数が多く、スムーズ且つ安全に実施が出来た。 低学年対象の第一部は練習時間を多く取り、初めてドッチビーをする子どもへの配慮もできた。 また、開催時期も夏前の時期としたことから、熱中症への心配が少なく済んだ(水分補給、塩分タブレットの用意などの対策は実施)。 ドッチビークラブへの加入者が減少していることから、ドッチビー普及にも貢献できたのではないかと。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	学校ではドッチビーをする機会がないため、初めてドッチビーに触れる子もいたが、スポーツ委員、ドッチビークラブの指導・練習もあったため、ルールを学びながらみんな楽しく実施ができた。 中でも、大人対子どもとの対戦が第一部、第二部共に大いに盛り上がり、本気の大人に立ち向かっていく様子が頼もしくもあった。終わりが近づくと子どもたちから「もっとやりたい」との声も上がり、笑顔溢れるイベントとなった。今後も実施していこうと思う。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須) ※	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須) ※
			

※写真に写っている方全員に肖像権の承諾を取った上でし点を入れてください。承諾の取れた写真のみ貼り付けしてください。